

「ふるさと比内会」会報第29号発行、心よりお慶び申し上げます。新型コロナウイルスが猛威を振るい多くの不便がある中、会報の発行に至ったことは、宮越会長をはじめ役員各位と多くの会員の皆様のご尽力の賜物と心から敬意を表します。



大館市市長 福原 淳嗣

「ふるさと比内会」会報第29号発行によせて

さて、昨年5月に観光交流施設としてオープンした大館駅近くの「秋田犬の里」へ、渋谷のシンボルともいえる「青ガエル」が移設されました。両自治体の親交・交流のモニタメントとして、忠犬ハチ公を中心とした渋谷と大館の歴史変遷を展示し、来場者の憩いの場として、開放しています。もう一つ、圏域の悲願でもあった、大館能代空港の東京便の3便化が決定し、地域経済への波及効果はもろろん、帰郷の際などの利便性も向上します。

今回の新型コロナウイルスの影響では、比内地鶏の消費が激減し在庫過多となりました。学校給食への活用やクラウドファンディングでの販売、ふるさと納税の新たな使途「コロナに負けない！がんばろう大館」を追加するなど、官民一体となって取組みを進めたところ、皆様をはじめ多くの支援があり、感謝しているところです。

今後、大館市の力強い応援団である皆様と連携を密にし、全力で市政運営に取り組みまいりますので、引き続きのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。同時に、「ふるさと比内会」の皆様のご活躍とご健勝をお祈り申し上げます。

私の原点

佐藤正俊 (東館出身 横浜市在住)



(左) GE社との大型契約が合意、当時の社長を日本から呼び、契約書にサインをした。左端が若かりし筆者 (上) 筆者近影

自炊も洗濯も出来ない、本格的な営業経験も無い、海外に住んだことも無い、無い々尽くしのN電機メーカー入社3年目の若輩の私に米国シカゴに販売事務所を設立し、米国市場を開拓する命が下った。

これはえらいことになったと、趣旨は違うが吉幾三の「おら東京さ行くだ」が頭に浮かんだ。運転免許証を国際免許証に切り替え1967年の春、単身で現地へ赴任。役員からはM総合商社シカゴ支店を訪ね、事務所設立の相談をするようにと言われ、現地到着後、早速M社シカゴ支店を訪ね相談に行ったが、相談相手に冷たくあしらわれ、どこどこに不動産会社があるからの一言で終わり、どうしようもない気持ちになったのを記憶している。まずは住むところ、1LDKのアパートに住むことにした。アパートの地下1Fが洗濯場、洗濯機をどう動かしているかも分からずウロウロしているとアメリカ人の太ったおばさんが親切に使い方を教えてくれた。「遠慮無くいつでもどうぞ」と言われ、私は最初洗濯もしてくれ、お風呂も使ったくらい田舎ものだった。

都心のビル「カーボン&カーバイトビル」の28階に事務所を借り、電話とテレックスを設置し、早速営業を開始。まずはどうせやるなら、世界でも名だたる大手電機メーカー、「エジソン創設のゼネラルエレクトリック(以下GE)」のケンタッキー州ルイズビルズ工場電子レンジ事業部に電話をし、事業部部長に約束を取り付けた。翌日、朝の飛行機に乗り込みルイズビルズ空港からタクシーでGEの工場に着いたが工場の広大な敷地にはビルが林立し、どの建物が電子レンジ事業部か分らず途方に暮れていると守衛がどうしたかと聞いてきたので、「電子レンジ事業部のMr.Grayに会いたい」。なぜか嫌な顔をして事業部に電話をしてくれ、Grayさんが迎えに来てくれた。早速商談に入り数十枚の図面をもらい見積もりするよう依頼を受ける。商談後、工場内の管理職食堂に。食堂の豪華さには驚きを隠せず、食前酒は何にするのか聞かれ、判らずGrayさんと同じものでよいと言うと出されたのが、「Bloody Mary」と言うカクテル。「ウォッカをベースにトマトジュースを混ぜたもの」それを飲み洋食をご馳走

ふるさと比内会 会員投稿

100歳のお祝い

工藤礼花 (東館出身 旧姓・嶋田 目黒区在住)



(左) 筆者が描いた百寿(モモジユ)の似顔絵。モモだけにピンク色のおかぶり。(右) 筆者

新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、私が勤務している東京都の小学校は令和2年3月～5月までの3か月間、臨時休校でした。休校中、私たち教員は復習プリントを用意したり、新学期の学習を厳選して進める話し合いをしたりと、ほとんどの時間を学校に勤務していました。

そんな中、5月20日に私の曾祖母が100歳を迎えました。感染症予防のため、実家の家に入所している「特別養護老人ホーム」の職員の方に祝っていただいたそうです。

私はお祝いに「曾祖母の似顔絵」を描きました。数日後、実家に住む弟が印刷し、老人ホーム職員の方を通して曾祖母に渡してくれました。曾祖母は「似てる。」などと言って喜んでくれたそうです。

100歳の日の写真には、曾祖母が可愛らしい笑顔で写っていました。私の手元にある3年前の曾祖母の写真と見比べると、一回りも二回りも小さい姿でした。それでも、笑顔で100歳を迎えた曾祖母から、生きるパワーを分けてもらいました。

「ばばちゃん。ありがとう」

の」それを飲み洋食をご馳走になった。Grayさんが各事業部長を紹介してくれ、各部長は君が日本からきたのか、日本はどのような国か、食べ物は何を主食にするのか、など質問漬けになった記憶がある。

その後、各事業部とも商談を重ね契約もでき商売が順調になって5年が過ぎた頃、帰国命令が出て帰国する。帰国後、数ヶ月もたたないうちに、台湾高雄市に台湾商社と合併で工場を建設したがうまく稼働していないので君が行って運営するよう命令が出る。会社のお偉い方たちは何を考えて俺を馬のようにこき使うのかと腹が立ったが、サラリーマンの辛さか、やむを得ず台湾に赴任する事になる。

台湾でのことは後日機会があれば紹介することとし、ここでは筆を置くことにします。

うちに、台湾高雄市に台湾商社と合併で工場を建設したがうまく稼働していないので君が行って運営するよう命令が出る。会社のお偉い方たちは何を考えて俺を馬のようにこき使うのかと腹が立ったが、サラリーマンの辛さか、やむを得ず台湾に赴任する事になる。

台湾でのことは後日機会があれば紹介することとし、ここでは筆を置くことにします。

「青ガエルプロジェクトの発表 福原市長と長谷部渋谷区長

詳細は次ページ



秋田県大館市比内町扇田字白砂142
TEL 0186-55-0017

10代目当主 殿村直也

創業嘉永3年10月
地域と共に170年

吉

殿村酒店

やすらぎの青石“天然”十和田石

<比内生まれの全国ブランド・環境にやさしい十和田石>

浴室、浴槽での特徴	内装材での特徴	サントリー100%出資系列会社
<ul style="list-style-type: none"> 水に濡れても滑らない 保温、保湿度がある 嫌な臭いを消臭する 青白色の美しい色合い 抗菌効果がある 	<ul style="list-style-type: none"> 湿気を吸収・放出する ホルムアルデヒドを吸収 マイナスイオンを放出 湿気外排を抑制する 静電防止効果がある 	<ul style="list-style-type: none"> 日本サプウェイ(株)と提携 石粒・石粉の生物産業としての活用も 運行中(併)に米国、ヨーロッパへの輸出

中野産業株式会社
本社・工場 〒018-5722 代表取締役 山本茂樹
大館市比内町中野字下町内38
TEL 0186-56-2514 FAX 56-2230
Eメール: info@towadaishi.jp

秋田県比内町のうまいもの

- ・放し飼いの比内地鶏
- ・あきたこまち100%のきりたんぼ
- ・白神山の自然水でさらに美味しく!

きりたんぼセット 日本一のきりたんぼに仕上げました!

3人~4人前 5,200円(税込・送料別)
5人~6人前 7,300円(税込・送料別)

(株)JAあきた北ライフサービス
仕出しセンター 秋田県大館市比内町扇田字白砂 89-2
TEL 0186-55-1411 FAX 0186-55-3771

永遠に安らかに
とわに一ホールひない

白木祭壇・葬具
仏壇・仏具・花環
霊柩車(洋型、宮型、バン型)

有限会社 ひない葬儀舎 全県連秋田県葬祭業協同組合加盟店
大館市比内町扇田字南扇田 107 代表取締役 和田孝行
TEL (0186) 55-0187 FAX (0186) 55-3113

— 常に国産穀物うまさを考える —

山芋 粉末
中野山 乾麺

Green Label 人に優しい
ogura 各種風変わり・製粉加工
株式会社 OGURA
〒018-5701 秋田県大館市比内町扇田字下町5-1
TEL (0186) 55-3090 FAX (0186) 55-3681

人と石の対話を大切に、心を込めて墓づくり

永遠の心の故郷

石のことなら
お気軽にご相談ください

<伝統と近代設備を誇る> 石碑、記念碑、各種石製品工事

有限会社 秋田県大館市比内町扇田字白砂 62
小林石材店 TEL 0186-55-0356, 55-3226
山館展示場 ☎ 0186-49-6680